

“人間と性”教育研究協議会<性教協>さきたまサークル主催

～今だからこそ～

# さきたまセミナー

大会テーマ

すべての子どもたちに性教育を  
～今、私たちにできること～

期日：2011年7月31日（日）9：30～16：40  
(受付開始は9:15～)

会場：埼玉大学

住所：埼玉県さいたま市桜区下大久保255

参加費

・一般 2,000円 ・全国会員 1,500円 ・学生 1,000円

※全国会員とは？

“人間と性”教育研究協議会の全国会員で年会費を納めている人です。

お昼が短いので、軽食持ち込み自由で、途中入退場しても大丈夫です。気軽に、リアルな10代20代の若者トークをお楽しみください。



9:30～	開会あいさつ
9:35～10:50 講演	村瀬幸浩 (“人間と性”教育研究協議会幹事) 『これからの性教育と私たち』
11:00～11:50 トークショー	堀口貞夫 (性科学学会セックスセラピスト) 高橋裕子 (元養護教諭) 『震災・避難所の現場から見える生と性』
12:10～13:40 公開 しゃべり場	飯田くん まるちゃん りゅうせい あんず 進行役 金子由美子 『様々なからだ、それぞれの心、マイノリティーの性、 いろんな家族、みんな違って、みんないい???』
13:50～16:40 分科会4会場 (詳細は裏面)	1 性教育の実践発表 荒井育恵 2 若者たちのジェンダー意識 田代美江子 3 メディアリテラシー 小宮純一 4 子どものこころとからだをサポート 金田節子 橋本早苗

※昼休みが短いため、昼食をご持参していただくとありがたいです。

分科会の案内

	講師	所属組織等	テーマ	内容紹介
1	荒井育恵	全養サ 青い麦サー クル	19歳へ向かう あなたたちへ 私を語る	現代の高校生を知る者として、人権や性教育を語る者として、私にできることは？の答えは自分を語ることだと自覚し、挑戦してみました。
2	田代美江子	埼玉大学教員	若者の ジェンダー意識	若者のジェンダー意識は保守化していると言われていいます。実際、どのような状況なのか、その背景には何があるのか、若者とともに考えてみたいと思います。
3	小宮純一	フリージャー ナリスト	児童養護施設内 での子ども間 性暴力を考える	2010年4月施行の改正児童福祉法は、施設職員などの「被措置児童等虐待」を禁じたが、入所児童間の暴力は未着手。性虐待を受けて措置された子どもが施設内で加害者にも被害者にもなっていることを伝えます。
4	金田節子 橋本早苗	元養護教諭 スクールカウ ンセラー	性と生を語り、 寄り添う ～保健室と相談 室から～	保健室や相談室が手を携えて、人と人をつないでいく実践を紹介。どう子どもたちの心とからだに寄り添い、育んでいくかを一緒に考えましょう！

セミナー申し込み方法 (7月25日〆切 参加費は当日払いです)

下記の必要事項を明記し、メールで申し込んでください。

送信先 sakitama2011731@yahoo.co.jp

※当日受付も可能ですが、なるべく7月25日までにお申し込み下さい。

なお、当日受付の場合、希望する分科会に参加できない場合がありますので、ご了承下さい。

**さきたまセミナー参加申し込み必要事項**

ふり 氏	がな 名
勤務先か所属	
連絡先住所	
(電話番号) (      -      -      )	
参加区分	一般      会員      学生
第1希望分科会	1      2      3      4
第2希望分科会	1      2      3      4

※左表を参考に希望する分科会番号をお選びください。

